げろ 議会だより

Gifu ebooks
下呂市
議会だより
電子書籍は
こちら

No.90
令和8年 11月1日

TOPICS

- 令和7年度決算審査（予算決算常任委員会）
- 9月定例会報告（審議結果）・常任委員会報告（審査結果）・一般質問（内容紹介）
- 下呂市議会議員政治倫理条例（案）に対するパブリックコメント結果、9月定例会日程

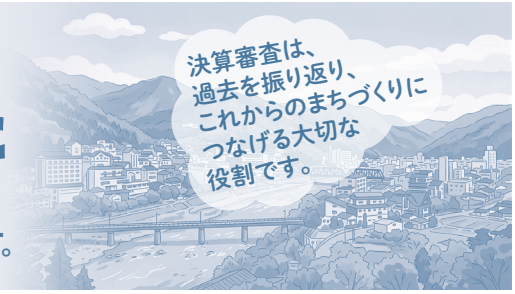
表紙の写真

【下呂 Art Discovery 2026 絶賛開催中！】

下呂市主催の国際芸術祭「下呂 Art Discovery 2026」が開催中です。市外・県外からの方や外国人客も多数訪れるグローバルな祭典であり、地域住民や市内法人の皆さまの多大なるご協力により、本市の地域活性化に大きくつながっています。まだご覧になっていない方は、ぜひ会場へ足を運び、アートが彩る下呂市の新たな魅力をご体感ください。

令和7年度 決算の審査を行いました

市のお金が、くらしの向上につながっているか ――
議会は「決算審査」を通して、確認し、次につなげています。



1 決算審査って、何をするの？

決算審査は、単に「いくら使ったか」を確認するだけではありません。予算どおりに事業が行われたか、その事業に成果があったのか、課題はないかを確認し、今後の事業や次の予算審査につなげます。

決算審査の流れ

予算（計画） ▶ 事業を実施 ▶ 決算 ▶ 議会が成果・課題をチェック ▶ 改善・見直し ▶ 次の予算へ

2 今年の決算審査は、こう進めました

審査の前から、しっかり準備しています。

①事前準備・論点抽出

審査に先立ち、各自が決算資料を事前に精査。各事業の決算額や前年度からの変化、事業成果や課題などを確認し、質疑に向けた論点を洗い出しました。

②常任委員会ごとに論点を整理

決算審査準備会を開催し、各自が抽出した論点を持ち寄って協議。「議会として何を確認・質すべきか」を所管分野ごとに整理しました。

③委員会代表質問を準備し、審査へ

整理した論点を基に委員会として質問をまとめ、決算審査で市の考えを確認しました。

3 実際に、こんな事を確認しました

ここでは一部を紹介します。（左ページにも他の質問を掲載しています）

くらし・人づくり常任委員会

金山病院 経営改善の取り組みは成果につながっているのか？

金山病院では、経営強化プランに基づき、外部の専門家の助言も受けながら、病床機能の再編や組織体制の見直しなどを進めてきました。
一方、令和7年度も患者数や収益が減少し、厳しい経営状況が続いています。

？議会が確認したこと

- これまで進めてきた経営改善策は、実際の成果につながっているのか。
- 患者数の減少は、人口減少だけが原因なのか。病院自身に改善すべき課題はないのか。

審査で見えたこと

- 一病棟化や病床機能の再編、医師・看護師の確保など、改革に向けた基盤整備は進められてきました。
- 一方で、患者数の減少や人件費の増加などから、収支の改善には至っていません。
- 市からは、人口減少だけではなく、病院の組織や運営にも構造的な課題があるとの認識が示されました。

今後に向けて

診療所化に向け、内部改革や地域との対話を進めていくとしています。
議会としては、診療所化後の経営や地域医療がどう変わるのか、引き続き確認していきます。

4 決算審査を今後の糧に！

確認した課題を、次の議論へ。

今回の審査で明らかになった成果や課題は、決算を認定して終わりではありません。
その後、事業は改善されたのか、次の予算にどう反映されたのか。
議会は、今後の委員会活動や予算審査などを通して、引き続き確認していきます。

**「決算」は、終わったお金の話ではありません。
次の市政につなげるためのチェックです。**

令和7年度決算の全体概要や歳入・歳出などの主な数字は、「広報げろ 10月号」をご覧ください。

広報げろ10月号はこちらから

～ 決算審査を振り返って ～

予算決算常任委員長　中島ゆき子

今年度も充実した決算審査とするため、予算決算常任委員会に先立って「決算審査準備会」を開催しました。準備会では、くらし・人づくり常任委員会、まち・基盤づくり常任委員会における活動目標に掲げる事務事業を中心に、議員間で論点を整理しました。

これらを踏まえ、審査当日は各委員会を代表した質疑を行い、より良い政策に向けた審査となるよう努めました。

予算決算常任委員会（決算審査）

9月16日から18日までの3日間、定例会初日に付託された令和7年度における一般会計、7つの特別会計、および4つの公営企業会計の決算について審査し、全て認定すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。

《災害対策諸経費》
（地域での防災減災活動への支援、災害時に使用する資機材や非常食等備蓄の配備）

問 災害対応備蓄として、「行政が用意すべきもの」と「市民や地域が用意すべきもの」の考え方は。

答 指定避難所開設初期に必要な最低限の生活用品や、個人購入が難しい大型資機材を行政の備蓄対象としています。

▲家庭での備蓄の例

なお、阿寺断層帯地震の想定避難者数を基準に、発災後3日間をしのぐための食料等の備蓄目標を設定していますが、行政で必要量を全て備えるのは困難です。

そのため、身近な消耗品は、市民や地域の皆さまで「最低3日分、できれば7日分」を常備いただくことを基本としています。

《高等学校等通学費補助事業》
（高校通学に係るご家庭の経済的負担の軽減と、通学支援を目的に補助金を交付）

問 対象者のうち、実際に補助金申請された方が約67％と低調となっているが、その原因と分析結果は。

答 当初、JRや路線バス利用による通学を多く見込んでいましたが、実際には徒歩や自転車での通学、保護者による送迎が思いのほか多かったこと、また申請手続きが原則、電子申請であったことが原因と考えられます。このため、今年度は、事前に調査を行い、可能な限り通学方法の把握に努めるとともに、手続きの簡素化を進め、申請率の向上を目指します。

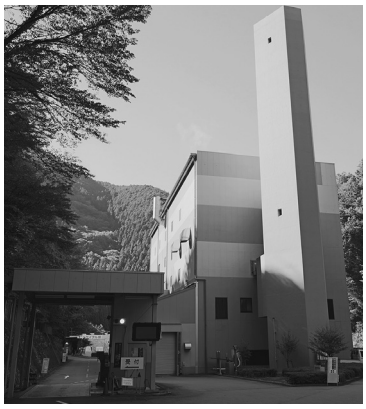
《ごみ処理施設管理運営費》
（ごみ処理施設運営に要する光熱水費、消耗品費、各種業務委託料等）

問 施設の老朽化や物価高騰に伴う維持管理費の増加が懸念されるが、今後の見通しは。

また、ごみ焼却用燃料費の削減に向け、生ごみの水切りが有効と考えるが、その啓発は。

答 ごみ処理施設では、プラントメーカーと作成した20年間の補修計画に基づき、適切な維持管理を行っています。経年劣化や予防保全により10年目などの大規模更新時に多額の費用が見込まれますが、事前の協議調整により、単年度の財政負担をできる限り平準化する方針です。

また、生ごみ対策については、啓発資料等により「生ごみの水切り」を推奨しています。家庭での生ごみは平均的に燃えるごみの約3割、重量で年間約100キログラムを占め、これを減らすのが減量化の有効な手段であり、乾燥・軽量化の取り組みも含めて検討していきます。


▲下呂市クリーンセンター

《沿道伐採事業》
（道路の安全確保と景観の向上を図るため、森林環境譲与税を活用し、道路沿いで過度に成長した立木の伐採を実施）

問 森林環境譲与税を活用した市民の目に見える大変有意義な事業と認識しているが、本事業の今後の展望は。

答 本事業は、森林環境譲与税の取り組みを市民の皆さまに知っていただくための目玉事業として位置付けており、今後も年間2000万円から3000万円規模で積極的に進めていきたいと考えています。

また、地域からの要望への対応にとどまらず、誰が見ても木が繁茂している国道や県道、主要な市道の沿線においても、優先度を見極めながら着実に進めていきたいと考えます。

▲国道41号沿線での伐採後の状況

委員会付託案件の審査内容を動画共有サービスYouTubeにて視聴できます。

9月定例会の報告

8月27日から9月25日までの30日間において、令和8年第4回下呂市議会定例会を開催しました。
初日には、6月の豪雨で被災した公共土木施設の復旧のための測量設計等に係る補正予算の専決処分の承認、下呂市火葬場基幹的設備改良工事請負契約の締結、アートプロジェクト事業等に係る補正予算について可決しました。
また、最終日には、条例改廃、一般会計・特別会計・企業会計に係る補正予算、下呂大橋・下呂大橋歩道橋長寿命化補修工事請負契約の締結、令和7年度の各会計決算などについて可決・認定しました。

★各上程議案の詳細は、下呂市ホームページをご覧ください。
（右の二次元コードを読み取るとホームページが閲覧できます）

上程議案と審議結果

○全会一致で可決した議案【市長提出議案】

議案名	付託委員会	審議結果
専決処分の承認について（令和8年度下呂市一般会計補正予算（第4号））	―	承認（全会一致）
下呂市火葬場基幹的設備改良工事請負契約の締結について	―	可決（全会一致）
令和8年度下呂市一般会計補正予算（第5号）		
下呂市認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	くらし・人づくり常任委員会	可　決（全会一致）
児童福祉法等の一部を改正する内閣府令に伴う関係条例の一部を改正する条例について		
下呂市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について		
児童福祉・子ども子育て関係の基準府省令の一部改正に伴う関係条例の一部を改正する条例について		
下呂市立休日診療所設置条例を廃止する条例について		
下呂市育英資金条例の一部を改正する条例について		
下呂市の執務時間を定める条例を廃止する条例について	まち・基盤づくり常任委員会	可　決（全会一致）
地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例について		
下呂市附属機関設置条例及び下呂市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について		
下呂市体育施設条例の一部を改正する条例について		
下呂市分担金徴収条例の一部を改正する条例について		
令和8年度下呂市立金山病院事業会計への繰出について		
令和8年度下呂市一般会計補正予算（第6号）	予算決算常任委員会	可　決（全会一致）
令和8年度下呂市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）		
令和8年度下呂市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		
令和8年度下呂市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第2号）		
令和8年度下呂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第2号）		
令和8年度下呂市国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）補正予算（第2号）		
令和8年度下呂市下呂財産区特別会計補正予算（第1号）		
令和8年度下呂市学校給食費特別会計補正予算（第1号）		
令和8年度下呂市下呂温泉合掌村事業会計補正予算（第1 号）		
令和8年度下呂市立金山病院事業会計補正予算（第1号）		
令和7年度下呂市一般会計決算の認定について	予算決算常任委員会	可　決（全会一致）
令和7年度下呂市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）決算の認定について		
令和7年度下呂市後期高齢者医療特別会計決算の認定について		
令和7年度下呂市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）決算の認定について		
令和7年度下呂市介護保険特別会計（保険事業勘定）決算の認定について		
令和7年度下呂市国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）決算の認定について		
令和7年度下呂市下呂財産区特別会計決算の認定について		
令和7年度下呂市学校給食費特別会計決算の認定について		
令和7年度下呂市水道事業会計決算の認定について		
令和7年度下呂市下水道事業会計決算の認定について		
令和7年度下呂市下呂温泉合掌村事業会計決算の認定について		
令和7年度下呂市立金山病院事業会計決算の認定について		

○報告案件

議案名
令和7年度下呂市一般会計繰越明許費繰越計算書の訂正について
健全化判断比率の報告について
資金不足比率の報告について
放棄した債権の報告について
一般財団法人下呂ふるさと文化財団の経営状況の報告について

○全会一致で可決した議案【市長提出議案（追加提出）】

議案名	付託委員会	審議結果
下呂大橋・下呂大橋歩道橋長寿命化補修工事請負契約の締結について	―	可決（全会一致）
令和8年度下呂市一般会計補正予算（第7号）		

★二次元コードから9月定例会の議案の提案説明から採決までの映像を動画共有サービス「YouTube」にて視聴できます。
議案審議の詳細 令和8年8月27日（定例会初日）
議案審議の詳細 令和8年9月25日（定例会最終日）

9月定例会の議案審議の詳細

議第90号　【全会一致で可決】
令和8年度下呂市一般会計補正予算（第6号）

【主な補正内容】

●物価高騰対策に係る補正　19,323千円増
（国庫補助　物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金19,833千円充当）

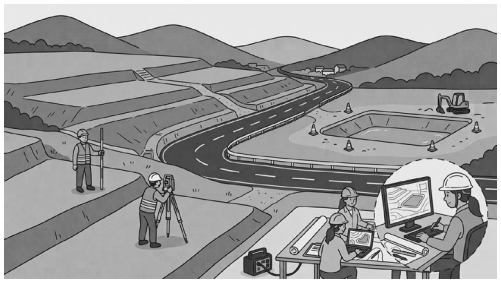
●令和8年10月～12月の給食費を無償化　12,415千円
保育所運営費（市営）、保育所公設民営事業、学校給食費負担軽減支援事業（下呂特別支援学校を含む中学生）

●補助事業の対応件数拡大
家庭向けLED照明器具購入費補助金　4,000千円
中小企業持続化補助金　1,508千円
経営維持及び事業拡大の取組支援
中小企業等省エネ対策設備導入補助金　1,400千円
既存照明のLED化支援

●観光振興費　温泉保護費　22,332千円増
（入湯税活用事業基金繰入金　22,332千円充当）
下呂温泉事業協同組合が行う温泉供給設備省エネ化に係る改修費用への温泉保護対策補助金の増

下呂温泉事業協同組合

●都市計画総務費
上ケ平地区健康と福祉・スポーツと文化創造拠点整備事業　24,232千円増
あさぎりサニーランド移転予定地（上ケ平）造成工事における調整池設計及び換地業務の追加に伴う委託料



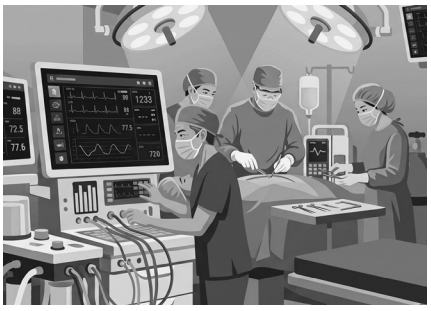
予算決算常任委員会（補正予算審査）

9月15日、定例会初日に審査を付託された10会計の補正予算について審査しました。審査の結果、全て可決すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。

《医師招へい事業》
（下呂温泉病院の常勤麻酔科医師着任に伴う「全身麻酔管理システム」更新に当たり、地域医療確保施設設備整備補助金を交付するための補正）

問　全身麻酔管理システムの更新により、どのような効果が期待できるのか。

答　最新のシステムに更新することで、より安全で質の高い麻酔管理が可能となるほか、安定的な救急医療体制の充実・強化を図ることができると考えています。



《元気ではつらつ増進施設管理運営事業》
（上ケ平サンビレッジおよび金山リバーサイドスポーツセンターの和式トイレを洋式に改修することで、施設利用の促進につなげるための補正）

▲金山リバーサイドスポーツセンター

問　両施設については、トイレの洋式化だけでなく、今後も利用者の声を反映しながら順次改修を進めていくのか。

答　上ケ平サンビレッジは築31年、金山リバーサイドスポーツセンターは築33年を経過し、共に機械設備の老朽化が進んでいます。施設の全体的な改修時期を迎えているため、改修計画を策定した上で、順次取り組んでいきます。

委員会付託案件の審査内容を動画共有サービスYouTubeにて視聴できます。

くらし・人づくり常任委員会

9月10日、定例会初日に付託された6議案について審査した結果、全て可決すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。

《下呂市育英資金条例の一部を改正する条例について》

（国の児童手当や県の奨学給付金が拡充されることに伴い、基金の役割を「経済的支援」から「グローバル人材育成」へと転換するための改正で、海外研修を行う中学生・高校生への資金貸与に一本化し、支援の充実を図るもの）

問 具体的な金額や貸与の内容、また、どれくらいの人数を想定しているのか。

答 海外研修派遣において、1人当たり20万円の補助、これとは別に30万円の貸与ができる制度となります。昨年度の貸与実績は3名でしたが、今後も必要に応じて貸し出しができる体制を整えていきます。

委員会付託案件の審査内容を動画共有サービスYouTubeにて視聴できます。

まち・基盤づくり常任委員会

9月14日、定例会初日に付託された6議案について審査した結果、全て可決すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。

《下呂市の執務時間を定める条例を廃止する条例について》

（質の高い住民サービスの提供、業務効率化および職員の働き方改革を推進するため、窓口の受付時間を短縮し、今後の運用変更などを規則で柔軟に定められるよう条例を廃止するもの）

問 規則で定める主な内容は何か。また、これにより職員の時間外勤務は減るのか。

答 職員の執務時間は、従来どおり午前8時30分から午後5時15分までとし、窓口の受付時間を午前9時から午後4時30分までに短縮します。これにより、受付時間開始前の準備や受付時間終了後の残務処理を正規の執務時間内で行えるようにし、時間外勤務の削減を図ります。

なお、本年12月1日からの試行期間中は、窓口受付時間外の来訪者に対しても書類預かりなどで柔軟に対応し、来年4月1日からの本格運用を目指していきます。

《下呂市分担金徴収条例の一部を改正する条例について》

（自然災害により被災した農林業施設の迅速な復旧を行うとともに、生活道路としても利用される農道のインフラ整備事業における分担金の軽減を図り、事業を円滑に推進するため、条例の一部を改正するもの）

問 林道の災害復旧について、維持管理の状況にかかわらず一律で分担金を免除とするのか。また、管理不足で荒れてしまった場合など、災害以外の原因によるものは、どう扱うか判断基準はどのようになっているのか。

答 災害は不可抗力によって発生するものであるため、分担金は徴収しないこととします。

ただし、分担金免除の対象はあくまでも公共災害復旧事業にかかわる部分であり、通常の維持管理を怠ったことによる荒廃などは、免除の対象外となります。

委員会付託案件の審査内容を動画共有サービスYouTubeにて視聴できます。

議会改革研修会を開催しました

7月27日、議会基本条例の規定に基づき、議員の資質向上を図るため、議員全員を対象とした研修会を開催しました。

研修会では、当市議会のアドバイザーを務める高沖秀宣氏（自治体議会研究所代表・元三重県議会事務局次長）を講師としてお招きし、『政治倫理の確立に向けて～信頼される議会運営と議員活動の指針～』をテーマに講義をいただきました。

当市議会では、令和9年度当初からの「議会議員政治倫理条例」の施行を目指しています。それに先立ち、議会議員に求められる倫理観を改めて認識するとともに、課せられる法的義務等について学ぶ有意義な機会となりました。

9月定例会 一般質問

これって、どうなってるの?

[市民に代わって 議員が市政を問う]

議員が市長をはじめとした執行部に対して、執行状況や将来の方針、課題や疑問点など
行政全般について報告や説明を求めたり、質問することを一般質問といいます。

高井範和

- ☐ 地震による避難体制の改善
- ☑ 市役所の宿日直業務の見直し

加藤久人

- ☑ 中小企業・小規模企業への支援
- ☐ 市民への確実な情報伝達方法

中島ゆき子

- ☑ 命を守る泳力習得に必要な環境整備
- ☐ 令和８年度事業の進捗状況

田中喜登

- ☑ 中学校の部活動における現状と課題
- ☐ 民生委員児童委員の活動環境の改善

下平裕次郎

- ☑ オーガニックビレッジ宣言の進捗状況
- ☐ 「生きる力」を育む防災教育の推進

今井政良

- ☑ ふるさと農道の管理
- ☐ 白草山登山者への対応
- ☐ 下呂振興事務所竹原支所の職員体制

鷲見昌己

- ☑ 不良空き家の予防と所有者責任の強化
- ☐ 交通空白地解消に向けたライドシェア活用

森 哲士

- ☐ 在宅介護支援の拡充
- ☑ 地域における移動支援事業と行政支援

大西尚子

- ☑ 複合災害への危機管理と学校空調整備

桂川融己

- ☑ 文化・歴史資源の継承と文化政策
- ☐ 温泉資源を活かした地域づくり
- ☐ ＤＸ推進を支える庁内通信環境

田口琢弥

- ☑ 自治会運営の透明性確保と市の支援
- ☐ 大型整備事業と街の景観

☑ チェックしてある項目を次ページ以降に掲載

議員の写真下の二次元コードから各議員の一般質問の映像を動画共有サービス「YouTube」にて視聴できます。

宿日直の業務改善で持続可能な自治体運営へ

高井範和（たかいのりかず）議員

一般質問・答弁の映像はこちら

問 全国の自治体では、職員による宿日直業務を廃止し、警備会社や民間コールセンターへ外部委託する動きが広がっている。職員の負担軽減に向けた宿日直業務の見直しが求められる中、現在の業務内容と対応件数の現状、およびＩＴ活用による業務改善の状況は。

答 総務部長

宿日直業務としては、電話や来庁者対応、庁舎の施錠管理、戸籍届出受付のほか、クマ出没や災害時等の緊急一次対応も担っています。今年度の７月末までの対応状況は、日直では火葬予約や死亡届等の手続きが多く、宿直では観光や施設利用等に関する問合せの外線転送が月82件から98件となっています。

また、公民館開閉の遠隔操作システムや宿日直の業務報告にデジタル報告システムを導入することにより、省力化および効率化を図っています。さらに電話応対の負担を軽減するため、現在、ＡＩ電話対応システムの実証実験を行っています。

今後も業務の自動化やデジタル化を推進し、より効率的な宿日直体制への移行を引き続き模索していきます。

現場の声に寄り添い、実効性のある事業者支援を

加藤久人（かとうひさと）議員

一般質問・答弁の映像はこちら

問 厳しい経営環境が続く中、市が策定した各種計画を今後どのように具体的な事業者支援につなげ、現場の課題に応じた実効性の高い支援を展開していくのか、その方向性は。

答 総合政策部長

今年３月に策定した「下呂市中小企業・小規模企業振興基本計画」および個別計画は、地域経済の持続的な発展に向け、市として事業者の経営基盤を支えるための方向性を示した重要なものです。

具体的な取り組みとして、事業者の「稼ぐ力」を高める支援を手厚くすると共に、商工会や金融機関などの関係機関と連携し、それぞれの課題に応じた「伴走型の支援」を徹底していきます。

併せて、定期的な意見交換を通じて、現場の最新の課題や各種支援策の効果を検証し、状況の変化に応じて施策を柔軟に見直すことで、実効性の高い事業者支援を継続的に展開していきます。

命を守る泳力習得に向けた環境整備を

中島（なかしま）ゆき子（こ）議員

一般質問・答弁の映像はこちら

問 子どもたちが自らの命を守る「泳力」を身につけることは、学校教育で欠かせない重要な学びだと考える。当市では、指定管理施設である「金山リバーサイドスポーツセンター」と「上ケ平サンビレッジ」の屋内プールを利用して水泳授業を行う学校がある。両施設の指定管理期間は令和10年3月末で満了するが、令和10年4月以降の授業での利用は。

答 観光文化スポーツ部長

両施設は指定管理期間の満了後も、地域のスポーツ・健康増進の拠点としてプール事業を継続する方針です。そのため、引き続き児童・生徒の水泳授業でご利用いただけます。

両施設には水泳指導経験が豊富な専門インストラクターが常駐しており、教員へのサポートにより安全で効果的な指導が行えるメリットもあります。

今後は少子化が進む中でも、プールまでのバス送迎など交通アクセス環境を整え、教育委員会と連携して学校授業でのさらなる利用促進に努めていきたいと考えています。

子どもたちの成長を育む、これからの部活動へ

田中（たなか）喜登（のり）議員

一般質問・答弁の映像はこちら

問 当市では令和5年度より全中学校の最終下校時間を午後4時半に統一し、これに伴い部活動の在り方も大きく変化した。部活動は学習面と異なる側面から生徒の成長に重要な役割を果たしている。全国的に地域移行が進む中、部活動の進むべき方向性と起こりうる課題は。

答 教育委員会事務局長

今後の部活動は、現在の課題を解決しながら発展させていく考えであり、主に3つの課題に対応しています。

1つ目は、遠征等の安全な移動手段です。「安全確保のためのガイドライン」を策定し、移動手段の検討や事業者との適切な契約、保護者車両への同乗手続き等を明確にしました。

2つ目は、指導者の資質向上です。子どもの健全育成に向け、勝利至上主義に陥らない研修を行っています。さらに一般社団法人との連携により、最新の指導法等を学ぶ機会も設けています。

3つ目は、保護者の経済的負担です。地域移行に伴う負担は従来と同等に維持し、保護者や地域の方々の理解を得ながら、一体となって子どもの成長を支えていきたいと考えます。

共感と実感を生む「オーガニックビレッジ宣言」へ

下平裕次郎 議員

一般質問・答弁の映像はこちら

問 本市が目指す「オーガニックビレッジ宣言」を、地域の実態に即した実効性のある取り組みとする必要がある。そのためには、宣言の趣旨や有機農業の周知を図り、市民が共感・実感できる取り組みを進めることが重要と考えるが、今後の考えは。

答 農林環境部長

「オーガニックビレッジ宣言」の趣旨は、環境負荷の低減や生物多様性の保全といった環境保全型農業の推進を通じ、持続可能な農業環境を次世代へ引き継ぐとともに、地域農業の活性化を図ることにあります。

県内の先行市町では、学校給食において「有機米の日」を設けて地元産米を提供している事例や、「こだわり食材」を扱う大手小売店・飲食店等と直接取引を確立している事例があります。

これらは大変現実的であり、貴重な事例として活用させていただくとともに、有機農法をはじめ、環境保全型農法、慣行農法の正しい知識を得ていただく機会の創出などを含めた計画の策定を進め、市民の皆さまに効果を実感していただける施策を展開していきたいと考えています。

安全に通行できる「ふるさと農道」の環境整備を

今井政良 議員

一般質問・答弁の映像はこちら

問 小川地区と乗政地区を結ぶ「ふるさと農道」は、通勤や国道257号の迂回路として重要性が高まる一方、草刈りが十分に行き届いておらず、はみ出した草木が通行の支障となっている。こうした現状を踏まえ、現在の除草・維持管理の取り組み状況と、今後の市道移管（認定）に向けた考えは。

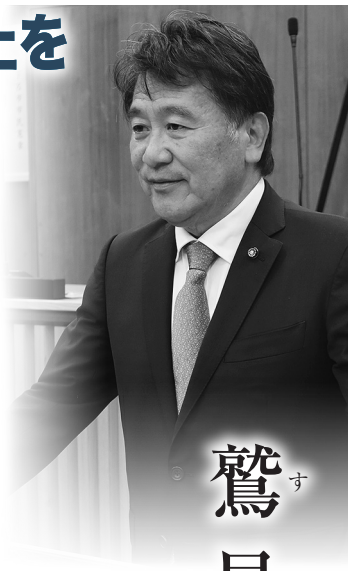
答 基盤整備部長

現在、乗政側は、地元の方々や市内企業によるご厚意での除草作業に頼っているのが現状です。一方、小川側は、必要に応じて沿道除草作業委託を発注する予算を確保している状況です。なお、除雪については、市道と同じ基準で対応しています。

ふるさと農道の市道移管については、以前から庁内で検討を行っていますが、草刈り等、今後の維持管理方針について地元区と十分調整する必要があること、ふるさと農道敷地内に存在する道路内民地の解消を行うこと、この2点について早急に整理を進め、市道認定に向けた検討を加速していきたいと考えています。

▲ふるさと農道（湯けむり下呂地区）

地域の安心を守る「不良空き家」の未然防止を



鷲見 昌己 議員

一般質問・答弁の映像はこちら

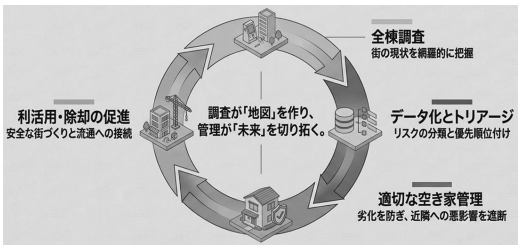
問 地域の安全安心や住環境維持に向け、不良空き家の未然防止・早期解消は重要課題である。市外所有者が安心して管理委託できる受け皿体制や委託契約ガイドラインの整備に対する考えと、最優先で取り組むべき施策は。

答 市民生活部長

市外在住所有者の管理支援は、空き家の深刻化防止に有効ですが、活用や解体といった根本的解決へつなげることがより重要と考えます。その実現に向け、空き家バンクや「空き家等管理活用支援法人」活用を見据えた専門相談体制の構築を進め、地域事業者等と連携したサポート体制を目指します。さらに委託契約ガイドラインを策定し、実情把握や啓発で自治会との連携を深め実効性の高い対策を推進していきます。

なお、最優先で取り組むべきは「空き家全棟調査」の速やかな実施です。実態をデータ化して危険度や活用可能性を見極め、優先順位を明確にした上で見守りや相談支援、危険物件への毅然とした対処を行い、地域の安全・安心を守る対策をスピード感をもって推進していきます。

地球を守る「好循環」システム



地域住民の支え合いと熱意を活かす地域交通へ

森 哲士 議員

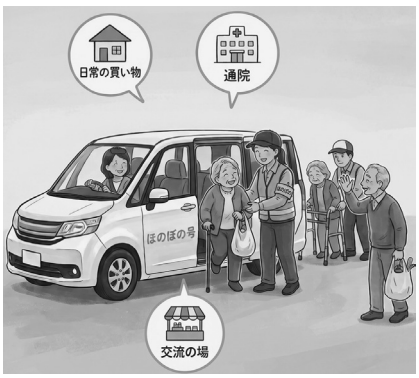
一般質問・答弁の映像はこちら

問 小坂・馬瀬地域では、デマンドバス等で対応しきれない時間帯やエリアがあり、日常の移動確保が課題となっている。住民からは不安や新たな移動手段を求める声が上がり、住民主体による移動支援の事業化の動きもある。こうしたニーズに応えるには、市と交通事業者が協働で支えていくことが重要であるが、住民からの移動支援提案に対する考えは。

答 総合政策部長

住民の支え合いによる「公共交通を補完する仕組み」は有効であり、地域の足を守る貴重な一歩になると考えます。一方、新たな移動支援の提案においては、既存交通との重複や競合を避け、隙間を埋める役割を果たすことが重要であり、既存交通との調和を慎重かつ前向きに協議・検討していきます。

また、事業化に当たっては、安全管理や運行スキームの整理、ニーズの明確化、地元住民や交通事業者との合意形成など、官民一体となった丁寧な事前調整が必要不可欠です。これら基本事項の整理が整い次第、早期に地域公共交通会議で協議できるよう調整を進めていきます。



生活再建のスピードアップと避難所の環境改善を

大西尚子（おおにしなおこ）議員

一般質問・答弁の映像はこちら

問 近年、異常気象による災害が激甚化・頻発化する中、被災者の迅速な生活再建と避難生活における生活環境の維持が喫緊の課題となっている。

そうした中、罹災証明書の迅速な発行に向けた体制の強化、および指定避難所となる小中学校体育館の空調設備と自立電源の確保に対する考えは。

答 市民生活部長

罹災証明書の発行については、申請受付後の現地調査や写真整理、被害判定といった手順を挟むため、過去には発行まで約1か月を要した現状があります。

今後はデジタルツールの活用や入力作業等の効率化を図り、より迅速な交付に努めていきます。

答 教育委員会事務局長

指定避難所となる小中学校体育館について、平時の教育環境の向上に加え、災害時の適切な環境維持や自立電源の確保という視点も組み込み、実用面・費用面で最も効果的な手法を選定した上で、令和15年度までにすべての学校体育館への空調設備設置を進めていきます。

10年・20年先を見据えた文化政策と地域活性化

桂川融己（かつらがわゆうき）議員

一般質問・答弁の映像はこちら

問 今後10年、20年先を見据えた際、文化政策の軸をどこに置くのか。また、観光や経済的な利活用には直接つながりにくい文化や歴史も存在する中で、それらをいかに次世代へ継承していく考えであるか。

答 観光文化スポーツ部長

これまでの「文化財の保存」を中心とした施策から、文化財を保存・管理しながら「文化の振興」を図る施策へと転換しました。観光・文化・スポーツを連携させることで、経済の活性化やコミュニティやアイデンティティの強化、そしてブランド力の向上を目指します。

現在開催中の芸術祭についても、AIを用いた試算では約8億円の経済効果が見込まれており、投資に対して地域がどれほど活性化するか検証を進めます。

諸外国の事例のように、温泉地にアートや音楽、演劇などを組み合わせることで、訪れる方々に心の癒しを提供し、下呂温泉の付加価値を高められると考えています。

下呂アートディスカバリー展示作品から

透明性の確保による信頼される自治会運営へ

田口琢弥（たぐちたくや）議員

一般質問・答弁の映像はこちら

問 自治会は、防災や環境整備、高齢者の見守りなど、地域コミュニティを支える重要な役割を担っており、その運営に対する住民の信頼は不可欠である。そうした中、森区で起きた使途不明金事案を踏まえ、不正防止に向けたガイドラインなどの整備の考えは。

答 統括振興事務所長

森区における事案については、刑事事件の可能性もあるため、通常の自治会の公金管理・運営とは一線を画すものと考えています。

各自治会における市交付金の利用状況の確認については、毎年度、各自治会から提出される総会資料やそれに関係する書類により、各振興事務所にて確認しているところです。

今回のことを教訓として、「下呂市自治会活動交付金交付要綱」に不適正な事案が発生した場合の対応規定を追加すると共に、自治会会計における定期証書の管理や、監査・定例総会の開催方法などをまとめた「自治会会計ガイドライン」を策定し、全自治会に周知していきたいと考えています。

市議会による出前ヒアリング（座談会）

～下呂市の未来のために あなたの声を聴かせてください～

下呂市議会では、市民の皆さまの声を市政に反映させるため、地域の課題や悩みをお聴きする『市議会による出前ヒアリング（座談会）』を開催します。

市民グループ・団体や自治会・町内会などの小さな集会にこちらから出向く形式で行います。
皆さまからの申し込みをお待ちしています。

申し込みフォームはこちら

●座談会のテーマ

申込団体において、地域の特定課題等を踏まえて、テーマを設定いただきます。

例）少子高齢化や子育て、介護、農林業、地域づくり、防災など

申込方法

開催希望日の1カ月前までに申込書を提出、もしくは専用の申込フォーム入力により申し込みをしてください。
申込書受理後、開催決定通知書をお送りします。
申し込みフォームは、右の二次元バーコードを読み取ってください。
申込書での提出については、市ホームページからダウンロードしてください。

令和8年熊本地震 義援金について

令和8年7月28日に発生した「令和8年熊本地震」により、犠牲になられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆さまに謹んでお悔やみを申し上げます。また、被災された皆さま、避難生活を余儀なくされている皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

下呂市議会では、被災地域の状況に応じた迅速かつ適切な支援に役立てていただくため、九州市議会議長会へ議員一同より義援金15万円を寄託いたしました。

被災地の早期復旧と、皆さまが安心して過ごせる生活の再建を謹んでお祈りいたします。

私たちにお声をお寄せください

下呂市議会への意見・提案箱

あなたの声をお気軽にお寄せください。
オンラインで受付中。

インターネットライブ配信

本会議および常任委員会（付託案件審査）は、動画共有サービス（YouTube）にてライブ配信を行っています。

https://www.youtube.com/channel/UCALlKRpFipq7Mtpr--rJGKQ/featured

ライブ配信動画は、次回定例会までYouTubeから視聴できます。
過去の配信動画は、下呂市ホームページにて視聴できます。

議会議員政治倫理条例(案)に対する意見募集結果

令和8年9月1日から9月30日まで実施しました「下呂市議会議員政治倫理条例(案)」への意見募集（パブリックコメント）におきまして、5件のご意見をお寄せいただきました。つきましては、寄せられたご意見の要旨と、それに対する議会の考え方を公表いたします。

寄せられたご意見の要旨	ご意見に対する議会の考え方
倫理的な問題も大事ですが、議員の職務の明確化も併せて行ってほしい。	令和3年制定の下呂市議会基本条例第2条で議会の役割を、第4条で議員の活動原則を明確に規定しています。今後も同条例に基づき職務と役割を誠実に果たすとともに、高い倫理意識をもって取り組みます。
規則を守ることを本人の自覚だけに委ねず、特定の個人に依存しない形で、第三者の目が届く仕組み（市民代表の審査会への常時参加、親族企業等に関する利益相反開示の拡大、公務用通信機器の分離と通信履歴の記録保存など）を求める。	「個人の自覚や注意だけに頼るのではなく、仕組みとして客観的なチェックを効かせるべき」という大変本質的なご提言と受け止めています。市民半数を委嘱する審査会や審査結果の公表制度を設けていますが、市民代表の審査会への常時参加や親族企業等の規制対象化などは慎重な検討を要するものの、いただいた視点を今後の運用等に活かしていきます。
審査対象となる違反行為の範囲や政治倫理基準の定義が不明確であり、具体的な運用や判断が難しいと思われる。また、政治倫理審査会の構成員が議員中心では身内に甘い判断につながる懸念があるため、外部有識者による第三者審査を取り入れることが必要である。	禁止される具体的な不当行為として、不正疑惑行為や金品授受、便宜供与、ハラスメントなど8つの基準を定めており、客観的な確認・判断が可能な仕組みとしています。また、審査会委員（6人以内）の半数程度に「社会的信望があり地方行政に関し識見の高い市民」を委嘱し、専門家の助言聴取規定も設けることで、身内への甘い判断を防ぎ、中立で厳正な審査体制を確保していきます。

●本紙では、紙面の都合上、寄せられたご意見の一部のみを掲載しています。すべてのご意見とそれに対する議会の考え方につきましては、下呂市ホームページにてご覧いただけます。

●当市議会では、政治倫理条例の制定をゴールとせず、寄せられたご意見の趣旨を今後の運用や検証に活かし、市民から真に信頼される開かれた議会運営に努めていきます。

▲下呂市HPはこちら

編　集　後　記

今回の議会だよりでは、決算審査を特集しました。決算審査は、予算が正しく使われているかをチェックするだけでなく、事業の成果や課題を審査することで、今後の予算や施策の改善を図っていく大切な機会でもあります。議会では、委員会ごとに事前の準備を重ね、決算審査に臨みました。

議会が何を議論し、何を確認しているのか。市民の皆さまに少しでも身近に感じていただけるよう、これからも「伝わる議会だより」を目指して工夫を重ねていきます。

12月定例会会期日程(予定)

12月定例会の会期日程(予定)をお知らせします。なお、一般質問などの内容は新聞折込チラシおよび下呂市メールでお知らせします。

月　日	曜日	会　議　内　容	時　間
11月27日	金	本会議(初日)	午前9時30分～
12月10日	木	本会議(一般質問)	
11日	金	本会議(一般質問)	
14日	月	常任委員会	
15日	火	常任委員会	
16日	水	予算決算常任委員会(予算関係)	
18日	金	本会議(最終日)	

※日程は変更になる場合もあります。

場所：本会議(下呂庁舎3階 議場)
委員会(下呂庁舎3階第1会議室)